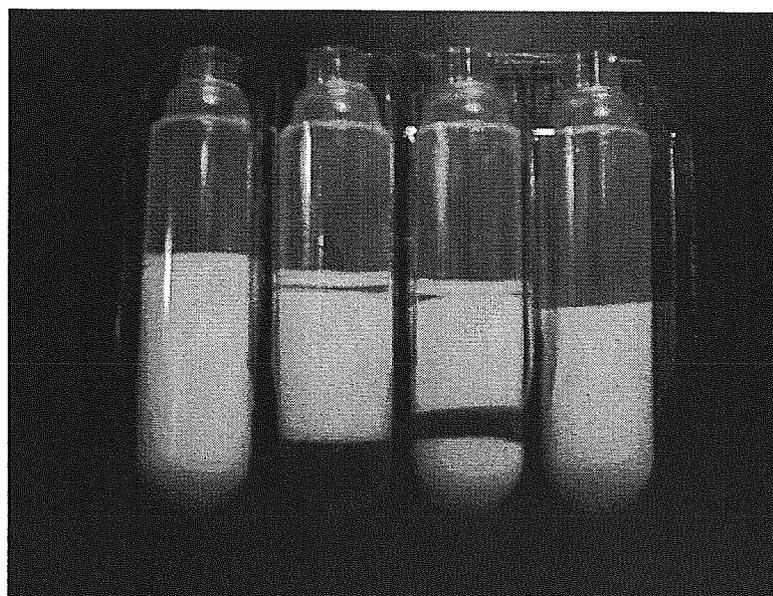


テラジアパスタ	0	2	5	8
オルセノン軟膏	10	8	5	2

図2b 超遠心分離による加速試験

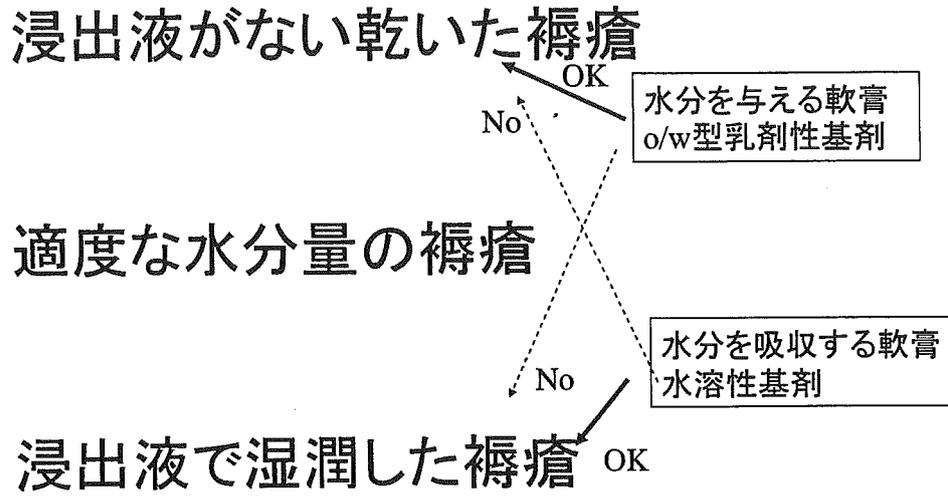


テラジアパスタ	0	3	5	7
リフラップ軟膏	10	7	5	3

図2c 超遠心分離による加速試験

表 2

外用剤を選ぶときの経験則 1



外用剤を選ぶときの経験則 2

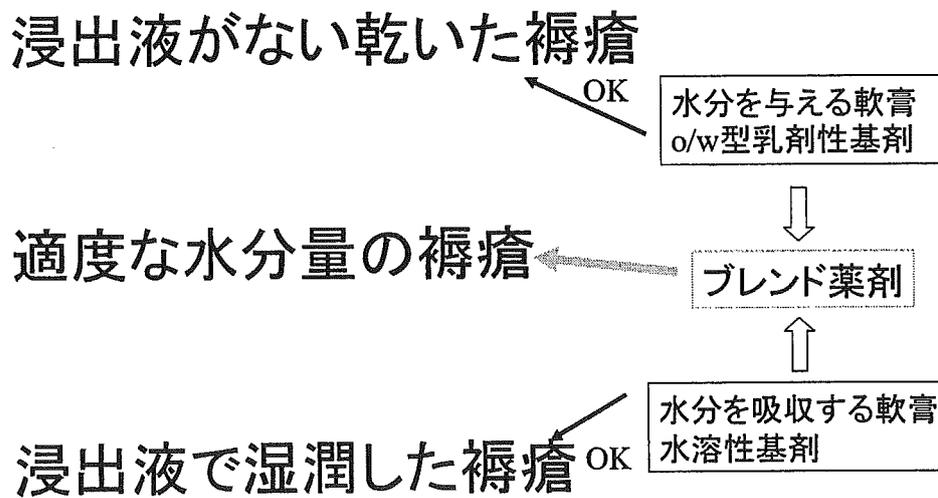


表2a 壊死組織除去のための軟膏

基剤効果	処方	基剤の分類
水分供給	ゲーベンクリーム	o/w型乳剤性基剤
水分吸収	プロメライン軟膏	水溶性基剤
	デブリサンペースト カデックス軟膏	吸水性ビーズ

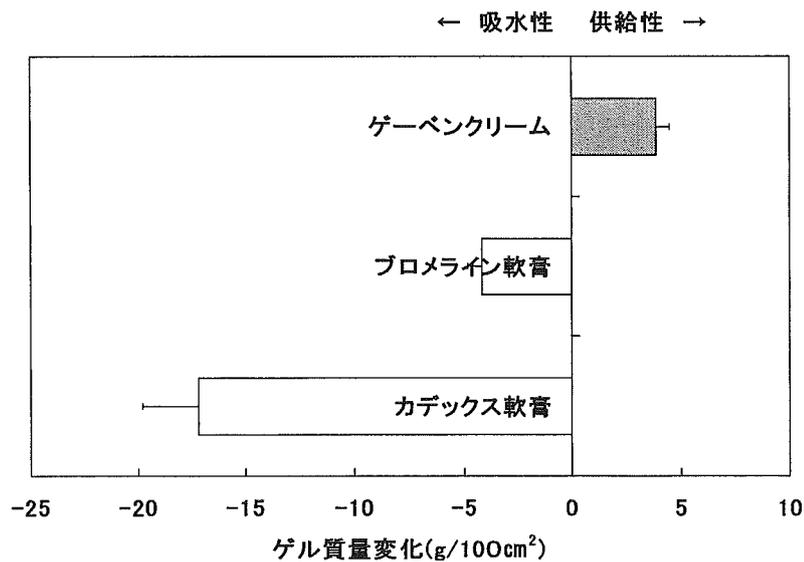


図3a 壊死組織除去の軟膏の水分特性

表2b 壊死除去+肉芽形成のための軟膏

基剤効果	処方	基剤の分類
水分供給	オルセノン軟膏 +ゲーベンクリーム (1:1)	o/w型乳剤性基剤 + o/w型乳剤性基剤
	オルセノン軟膏 +ユーバスタ (1:1)	o/w型乳剤性基剤 + 水溶性基剤
水分吸収	オルセノン軟膏 +デブリサン (4:1)	o/w型乳剤性基剤 +吸水性ビーズ
	ユーバスタ +ガーゼ	水溶性基剤

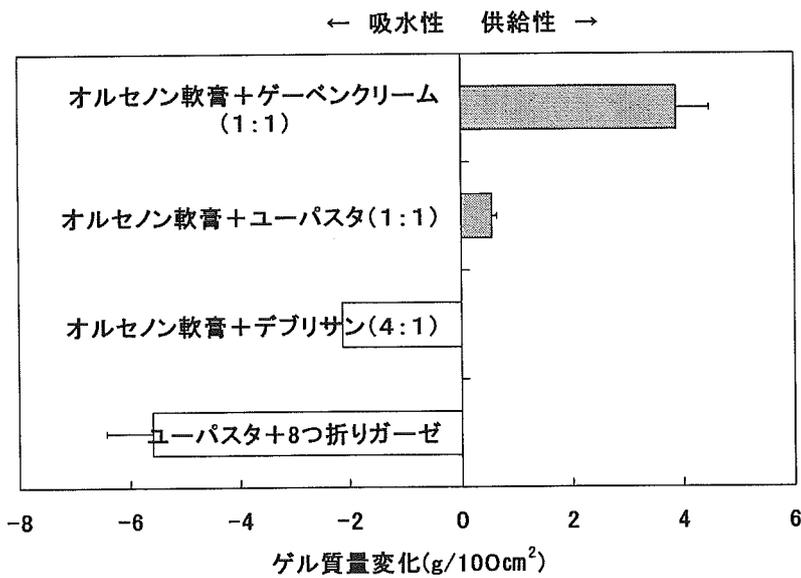


図3b 壊死除去+肉芽形成の軟膏の水分特性

表2c 肉芽形成のための軟膏

基剤効果	処方	基剤の分類
水分供給	オルセノン軟膏	o/w型乳剤性基剤
	オルセノン軟膏 +リフリップ軟膏 (1 : 1)	o/w型乳剤性基剤 + w/o型乳剤性基剤
水分吸収	オルセノン軟膏 +テラジアパスタ (2 : 8)	o/w型乳剤性基剤 +水溶性基剤

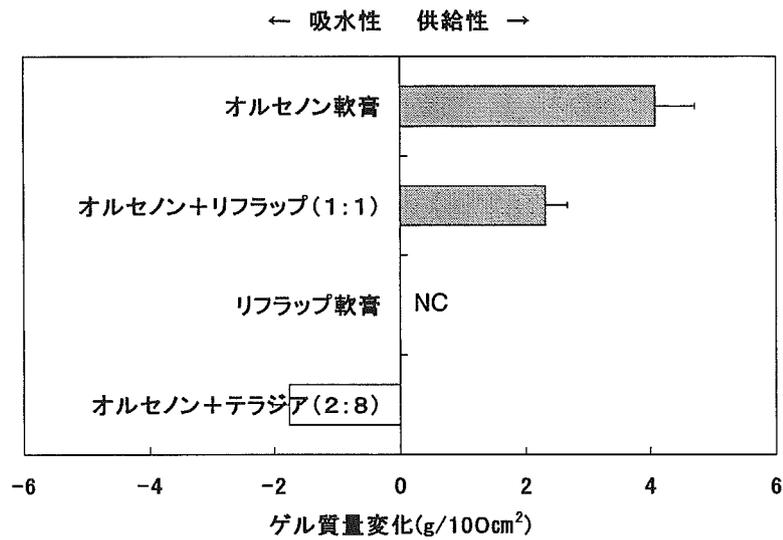


図3c 肉芽形成の軟膏の水分特性

表2d 表皮形成のための軟膏

基剤効果	処方	基剤の分類
水分供給	オルセノン軟膏 +アクトシン軟膏 +テラジアパスタ (3:3:4)	o/w型乳剤性基剤 +水溶性基剤
	リフラップ軟膏 +テラジアパスタ (3:7)	w/o型乳剤性基剤 +水溶性基剤
水分吸収	アクトシン軟膏 テラジアパスタ	水溶性基剤

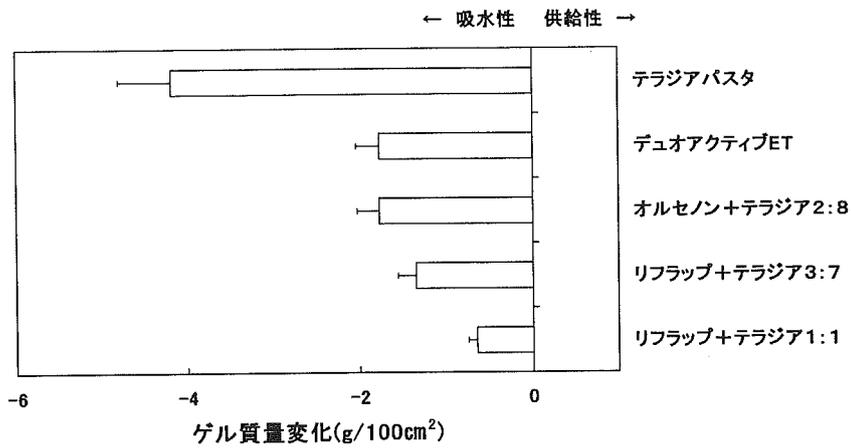


図3d 表皮形成の軟膏の水分特性

資料3 褥瘡治療薬の症例解析結果

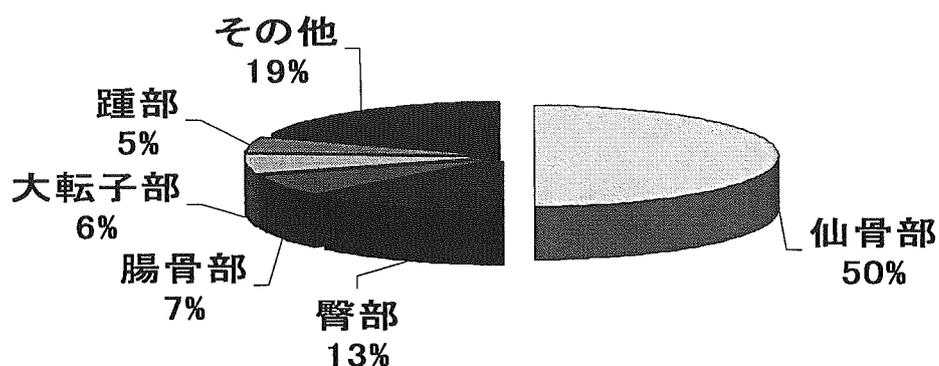


図4a 褥瘡発生部位

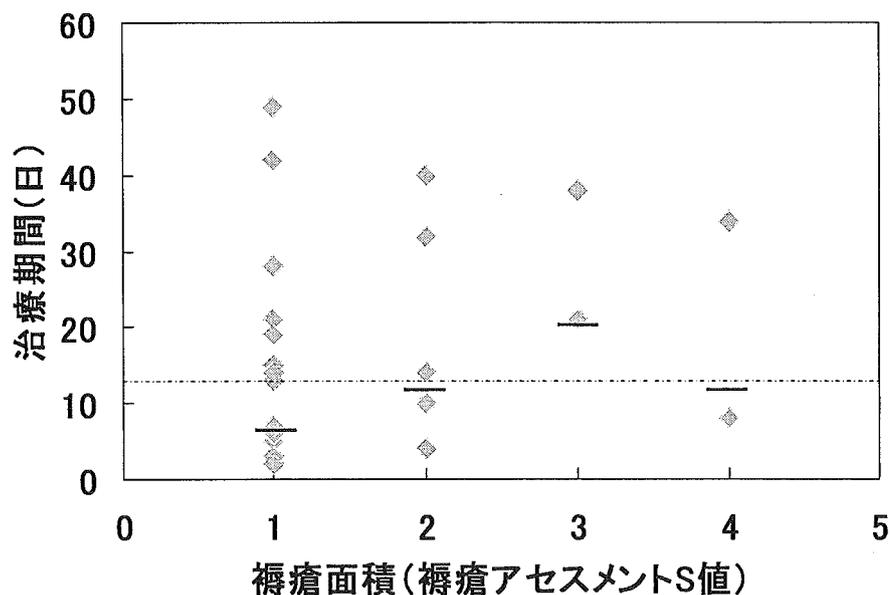


図4b 完治した浅い褥瘡の面積と治療日数

----- II度の褥瘡の平均治癒日数(日本褥瘡学会調査, 2001)

表3a 浅い褥瘡の処置別治療効果

使用薬剤および材料	改善なし	治癒	平均治療日数
リフラップテラジア軟膏	0	20	12.4±8.9
その他の外用剤 (アクトシン軟膏、ユーバスタ、プロスタ ン デイン軟膏、ゲンタシン軟膏、パラマイシン軟 膏、オルセノン軟膏)	5	4	29.5±15.4
ドレッシング材 (デュオアクティブET、ハイドロサイト)	5	4	24.5±14.5

参考:

ハイドロコロイドドレッシング材で平均21日(日本褥瘡学会調査2001年)

表3b 浅い褥瘡の処置別経済効果

処置方法	平均治療日数	薬剤費
リフラップテラジア軟膏3gと フィルムドレッシング材	12.4±8.9	670円
アクトシン軟膏3gとガーゼ	29.5±15.4	6,370円
デュオアクティブET (7.5cmx7.5cm)	24.5±14.5	5,070円

直径4cmの褥瘡を治療した場合を想定した。

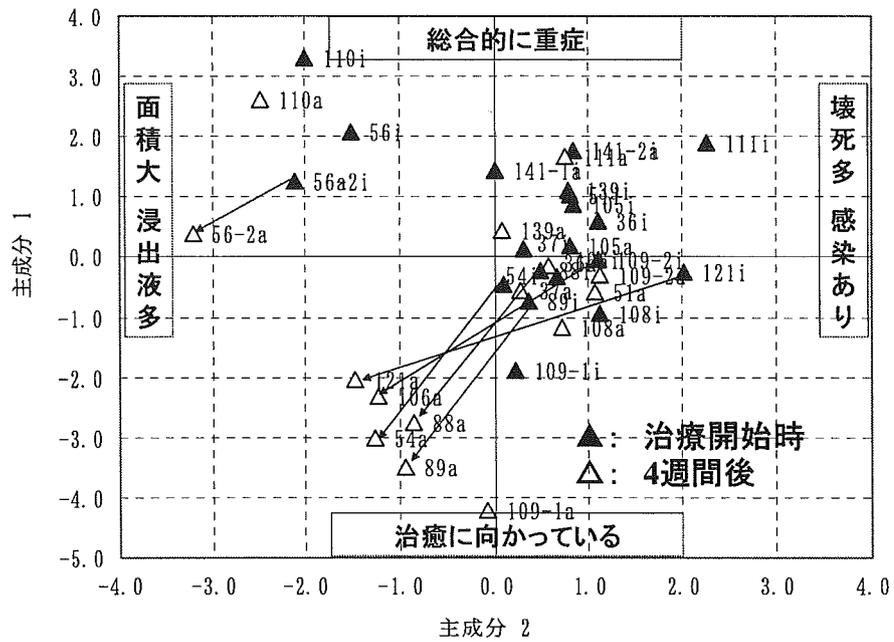


図5 壊死を伴った深い褥瘡の治療の主成分分析

資料4 ドレッシング材との併用による bFGF の放出挙動とその効果

資料4

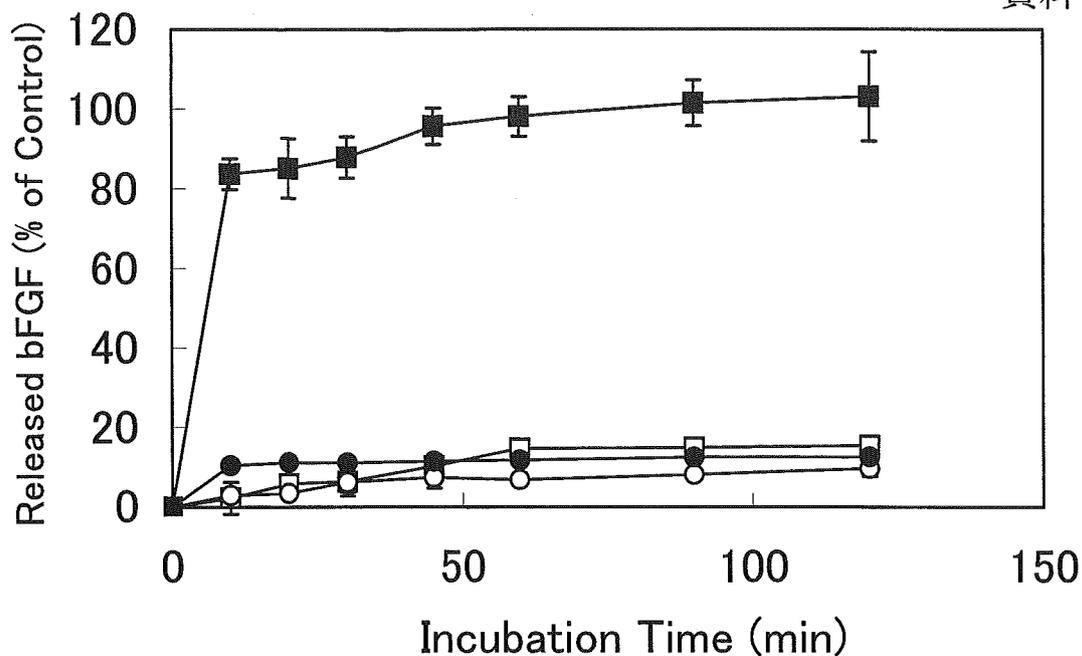


図1 ドレッシング材からの bFGF 放出挙動 (n=6)

■, キチン; □, アルギン酸塩; ●, ハイドロファイバー®; ○, ガーゼ

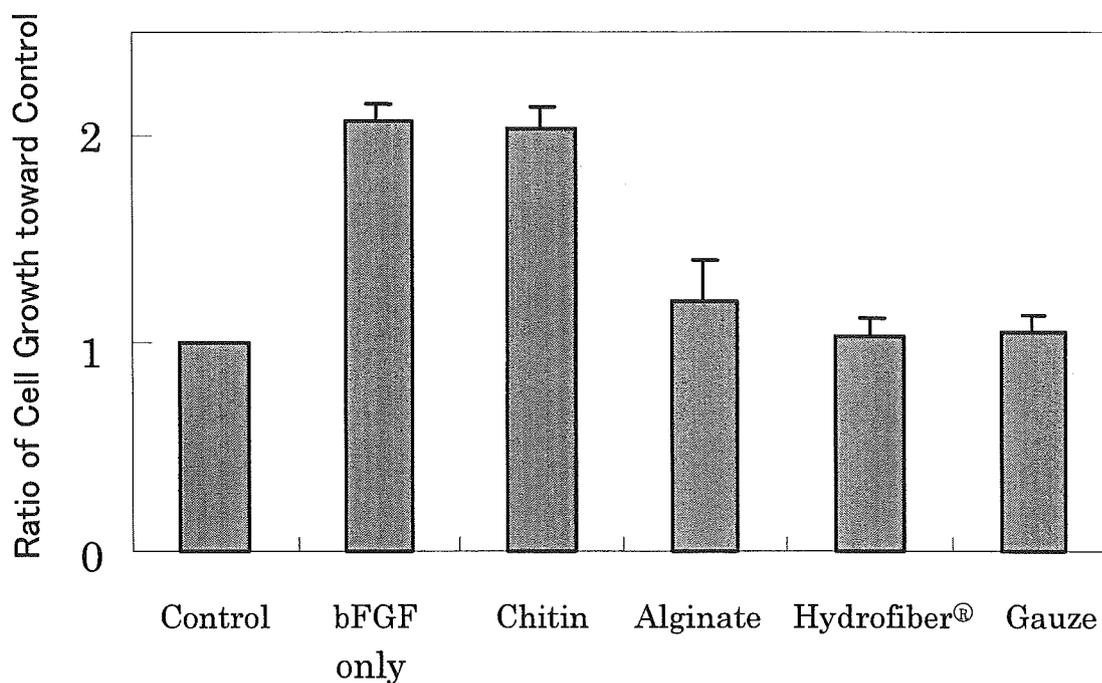


図2 ドレッシング材から放出された bFGF の細胞増殖促進活性 (n=3)

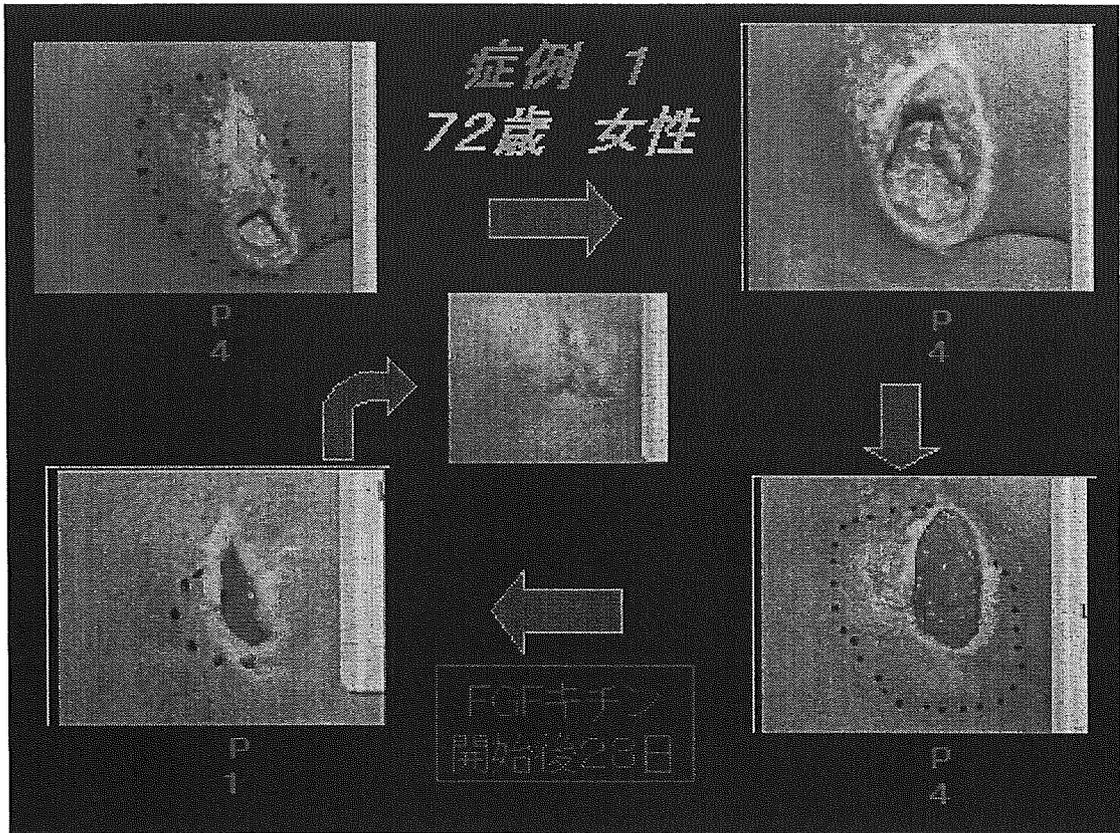


図3 bFGF 製剤とキチンドレッシング材併用によるポケットの治療

ポケット形成した深い褥瘡（5例）を対象にしてbFGF 製剤とキチンドレッシング材併用の効果について検証した。1～2ヶ月でポケットが改善することが確認できた。図3の症例はそのうちの1例である。

資料5 褥瘡治療薬の適正使用に関する研修会開催実績

	開催日	開催地	参加者数
第1回	2004. 06. 20	名古屋	86
第2回	2004. 10. 24	東京	214
第3回	2004. 11. 28	神戸	187
第4回 (公開講座)	2005. 03. 06	名古屋	170
第5回	2005. 07. 02	札幌	293
第6回	2005. 08. 07	津	256
第7回	2005. 11. 06	新潟	210
第8回	2006. 03. 26	名古屋	278
計			1,694

研修会実施に当たっては、薬剤師褥瘡サミットとの共催形式にて実施した。
このほか、薬剤師褥瘡サミットが主体となった地域連携サミットを開催した。

平成 16 年度厚生労働科学研究補助金(長寿科学総合研究事業)

褥瘡治療薬の適正使用に関する研修会

(第 3 回薬剤師褥瘡サミット)

テーマ 「褥瘡医療チームへの参画」

日時 平成 16 年 6 月 20 日 (日) 12:30~17:00

場所 持田製薬名古屋支店

12:00 受付開始

12:30 開会

12:40 事例発表「褥瘡医療チームへの参画」

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 三菱名古屋病院薬剤部 | 青山明弘先生 |
| 2. 桜ヶ丘病院 | 石原久美先生 |
| 3. イナバ薬局日下部店 | 嶋内 淳先生 |
| 4. 名古屋処方箋調剤薬局平針店 | 野原葉子先生 |

13:30 グループに分かれてのディスカッションと質疑応答

～休憩～

15:00 講演「最近の褥瘡治療」

分担研究者(国立長寿医療センター薬剤部) 古田勝経

15:50 講演「褥瘡治療薬選択のエビデンス」

分担研究者(名古屋市立大学薬学部) 野田康弘

16:10 講演「褥瘡患者に対する薬剤管理指導方法」

碧南市民病院薬剤部 永田 実先生

16:30 総合討論 (座長: 分担研究者 水野正子)

17:00 閉会

褥瘡治療薬の適正使用に関する研修会

(第4回薬剤師褥瘡サミット)

日時 平成16年10月24日(日) 12:30~17:00

場所 共立薬科大学 マルチメディア講堂(1号館地下1階)

東京都港区芝公園 1-5-30 Tel 03-3434-6241

JR : 浜松町駅(山手線・京浜東北線)下車、徒歩10分

地下鉄: 御成門駅(都営三田線)下車、A2出口、徒歩2分 大門駅(都営浅草線)下車、徒歩6分

主催 平成16年度厚生労働科学研究費補助金褥瘡治療薬の適正使用に関する研究班

共催 薬剤師褥瘡サミット幹事会

後援 東京都病院薬剤師会、東京都薬剤師会、神奈川県薬剤師会、神奈川県病院薬剤師会、千葉県病院薬剤師会

[総合司会: 昭和薬科大学 串田一樹 先生]

12:30 開会

12:30 褥瘡治療薬の適正使用に関する調査研究事業について

厚生労働科学研究主任研究者(日本薬剤師会副会長) 秋葉 保次

同分担研究者(愛知県褥瘡ケアを考える会代表) 水野 正子

[座長: 立川相互病院 奥隅貴久美 先生]

12:55 事例発表「褥瘡医療チームへの参画」

愛知県褥瘡ケアを考える会 山田 操 先生

名古屋処方箋調剤薬局 平針店 野原 葉子 先生

武蔵野台病院薬剤部 木崎 大賀 先生

昭和大学病院薬剤部 名倉 弘哲 先生

碧南市民病院薬剤部 永田 実 先生

[座長: 東邦大学薬学部 山村重雄 先生]

13:50 基調講演「褥瘡の病態とDESIGNの活用」

分担研究者(北野病院呼吸器内科部長) 福井 基成

～ 休憩 ～

[座長: 相生山病院 近藤喜博 先生]

15:20 講演

1. 「褥瘡治療薬選択のエビデンス」 分担研究者(名古屋市立大学薬学部) 野田 康弘

15:50 2. 「最近の褥瘡治療」 分担研究者(国立長寿医療センター薬剤部) 古田 勝経

17:00 閉会

褥瘡治療薬の適正使用に関する研修会

(第5回薬剤師褥瘡サミット)

日時 平成16年11月28日(日) 12:30~17:00

場所 兵庫県立のじぎく会館 神戸市中央区山本通り4丁目22番15号 Tel 078-242-5355

- ・JR「元町駅」下車、北西へ徒歩15分
- ・阪神電車「元町駅」下車、北西へ徒歩15分
- ・地下鉄「県庁前駅」下車、北西へ徒歩5分
- ・市バス91 92系統「地下鉄県庁前駅」下車、北西へ徒歩5分

主催 平成16年度厚生労働科学研究費褥瘡治療薬の適正使用に関する研究班

共催 薬剤師褥瘡サミット幹事会

後援 兵庫県薬剤師会・兵庫県病院薬剤師会・神戸市薬剤師会

[総合司会： 桂木聡子 先生]

12:30 開会

12:30 褥瘡治療薬の適正使用に関する調査研究事業について

厚生労働科学研究主任研究者(日本薬剤師会副会長) 秋葉 保次

同分担研究者(愛知県褥瘡ケアを考える会代表) 水野 正子

[座長： 生駒病院 井上紀子 先生]

12:55 事例発表「褥瘡医療チームへの参画」

名古屋処方箋調剤薬局 平針店 野原 葉子 先生

愛知県褥瘡ケアを考える会 蓮田 明文 先生

真星病院薬剤部 松枝 静紀 先生

三菱名古屋病院薬剤部 青山 明弘 先生

碧南市民病院薬剤部 永田 実 先生

[座長： 分担研究者(相生山病院) 近藤喜博]

13:50 基調講演「褥瘡の病態とDESIGNの活用」

分担研究者(北野病院呼吸器内科部長) 福井 基成

15:10 休憩(10分間)

[座長： 池内小百合 先生]

15:20 講演

1. 「専門薬剤師教育と薬学部6年制」 神戸薬科大学 平井みどり 先生

15:30 2. 「最近の褥瘡治療」 分担研究者(国立長寿医療センター薬剤部) 古田 勝経

16:30 3. 「褥瘡治療薬選択のエビデンス」 分担研究者(名古屋市立大学薬学部) 野田 康弘

16:55 症例収集アンケートについて 分担研究者(相生山病院) 近藤 喜博

17:00 閉会

平成16年度厚生労働科学研究費補助金 長寿科学総合研究事業

くすりの出前講座
在宅医療の基礎知識
～高齢者の床ずれ（褥瘡）対策と感染防止～

日時 平成17年3月6日（土）13:00～16:00

場所 名古屋市立大学医学部講堂 名古屋市瑞穂区川澄町1・地下鉄桜通線「桜山」下車3番出口

後援 愛知県 名古屋市 愛知県薬剤師会 愛知県病院薬剤師会

[総合司会： 分担研究者（相生山病院） 近藤喜博]

13:00 開会挨拶 厚生労働科学研究主任研究者(日本薬剤師会副会長) 秋葉 保次

13:20 基調講演「くすりを取り巻く最近の話題」

愛知県健康福祉部医薬安全課主幹 田中大三先生

13:50 講演「床ずれ(褥瘡)対策と治療薬」

分担研究者(国立長寿医療センター薬剤部) 古田 勝経

14:30 休憩 (10分間)

14:40 講演「床ずれ(褥瘡)のチーム医療」について

1. 病院 分担研究者(国立長寿医療センター皮膚科) 磯貝 善哉

2. 在宅 分担研究者(名古屋処方箋調剤薬局平針店) 水野 正子

15:20 講演「感染症の予防と対策マニュアル」

イナバ薬局 日下部店 嶋内 淳 先生

15:40 質疑応答

16:00 閉会挨拶 名古屋市薬剤師会会長 五十川 亘 先生

平成17年度厚生労働科学研究費補助金 長寿科学総合研究事業
褥瘡治療薬の適正使用に関する研修会
(第6回薬剤師褥瘡サミット)

日時 平成17年7月2日(土) 13:30~18:00

場所 北大学術交流会館 札幌市北区北8条西5丁目 Tel ダイヤルイン(011)706-2141
・JR札幌駅、北へ徒歩5分

主催 平成17年度厚生労働科学研究費補助金 褥瘡治療薬の適正使用に関する研究班

共催 薬剤師褥瘡サミット幹事会

後援 北海道薬剤師会・北海道病院薬剤師会

13:30 開会

13:30 褥瘡治療薬の適正使用に関する調査研究事業について

厚生労働科学研究主任研究者(日本薬剤師会副会長) 秋葉 保次

同分担研究者(愛知県褥瘡ケアを考える会代表) 水野 正子

14:55 事例発表「褥瘡医療チームへの参画」 座長 南札幌病院 田中 協 先生

名古屋処方箋調剤薬局平針店 野原 葉子 先生

時計台病院薬剤部 金子 聡 先生

市立土別総合病院薬剤部 木下英弘 先生

北海道薬剤師会 桂 正俊 先生

三菱名古屋病院薬剤部 青山 明弘 先生

14:50 基調講演「褥瘡の病態とDESIGNの活用」

分担研究者(北野病院呼吸器内科部長) 福井 基成

～ 休憩 ～

16:20 講演

1. 「最近の褥瘡治療」 分担研究者(国立長寿医療センター薬剤部) 古田 勝経

17:20 2. 「褥瘡治療薬選択のエビデンス」 分担研究者(名古屋市立大学薬学部) 野田 康弘

18:00 閉会

褥瘡治療薬の適正使用に関する研修会

(第7回薬剤師褥瘡サミット)

日時 平成17年8月7日(日) 12:30~17:00

場所 三重県歯科医師会館 口腔保健センター

三重県津市桜橋2丁目120-2 Tel 059-227-6488

・津駅より徒歩約5分

主催 平成17年度厚生労働科学研究費補助金褥瘡治療薬の適正使用に関する研究班

共催 薬剤師褥瘡サミット幹事会

後援 三重県薬剤師会・三重県病院薬剤師会

12:30 開会

12:30 褥瘡治療薬の適正使用に関する調査研究事業について

厚生労働科学研究主任研究者(日本薬剤師会副会長) 秋葉 保次

同 分担研究者(相生山病院) 近藤 喜博

12:55 事例発表「褥瘡医療チームへの参画」

メグリア調剤薬局 トヨタ記念病院前店	蓮田 明文先生
名古屋処方箋調剤薬局 平針店	野原 葉子先生
済生会松阪総合病院 薬剤部	水谷 信也先生
岡波総合病院 薬剤部	森川 拓 先生
三菱名古屋病院 薬剤科	青山 明弘先生

13:50 基調講演「褥瘡の病態とDESIGNの活用」

分担研究者(北野病院呼吸器内科部長) 福井 基成

～ 休憩 ～

15:20 講演1.「最近の褥瘡治療」

分担研究者(国立長寿医療センター薬剤部) 古田 勝経

15:50 講演2.「褥瘡治療薬選択のエビデンス」

分担研究者(名古屋市立大学薬学部) 野田 康弘

17:00 閉会

平成17年度厚生労働科学研究費補助金 長寿科学総合研究事業
褥瘡治療薬の適正使用に関する研修会
(第8回薬剤師褥瘡サミット)

日時 平成17年11月6日(日) 12:30~17:00

場所 新潟東急イン 〒950-0901 新潟県新潟市弁天 1-2-4

主催 平成17年度厚生労働科学研究費補助金 褥瘡治療薬の適正使用に関する研究班

共催 薬剤師褥瘡サミット幹事会

後援 新潟県薬剤師会・新潟県病院薬剤師会・新潟県看護協会

[総合司会： 國井 先生]

12:30 開会

12:30 褥瘡治療薬の適正使用に関する調査研究事業について

厚生労働科学研究費分担研究者(相生山病院) 近藤 喜博

同 分担研究者(愛知県褥瘡ケアを考える会) 水野 正子

[座長： 上野 先生]

12:55 事例発表「褥瘡医療チームへの参画」

名古屋処方箋調剤薬局平針店

野原 葉子先生

桜ヶ丘病院薬剤部

石原 久美先生

三条東病院薬剤部

小名 英利先生

メグリア調剤薬局 今町店

山田 操先生

碧南市民病院薬剤部

永田 実先生

[座長： 内藤 先生]

13:50 基調講演「褥瘡の病態とDESIGNの活用」

分担研究者(北野病院呼吸器内科部長) 福井 基成

～ 休憩 ～

[座長： 山岸 先生]

15:20 講演1.「最近の褥瘡治療」 分担研究者(国立長寿医療センター薬剤部) 古田 勝経

16:30 講演2.「褥瘡治療薬選択のエビデンス」

分担研究者(名古屋市立大学薬学部) 野田 康弘

17:00 閉会

平成17年度厚生労働科学研究費補助金 長寿科学総合研究事業
褥瘡治療薬の適正使用に関する研修会
(第9回褥瘡治療薬サミット・第3回地域連携サミット)

日時 平成18年3月26日(日) 10:00~16:00

場所 名城大学薬学部 情報メディア教室

名古屋市天白区八事山150番地 ・地下鉄「八事駅」6番出口より徒歩約5分

主催 平成17年度厚生労働科学研究費補助金 褥瘡治療薬の適正使用に関する研究班

共催 薬師会褥瘡サミット幹事会

後援 愛知県薬師会、愛知県病院薬師会、愛知県医師会、愛知県看護協会、愛知県

10:00 開会の挨拶；褥瘡治療薬の適正使用に関する調査研究事業について
厚生労働科学研究分担研究者 近藤喜博

10:15 愛知県における褥瘡研究と地域連携
同分担研究者(愛知県褥瘡ケアを考える会代表) 水野正子

10:40 事例発表「褥瘡医療チームへの参画」
名古屋第二赤十字病院看護部 本田あや子先生
名古屋処方箋調剤薬局平針店 野原 葉子先生
桜ヶ丘病院薬剤部 石原 久美先生
三菱名古屋病院薬剤科 青山 明弘先生
碧南市民病院薬剤部 永田 実先生

～ 昼 食 ～

13:00 特別講演 座長：名古屋大学医学部教授 鳥居 修平先生
「褥瘡治療を振り返り、そして未来へ」
日本褥瘡学会理事長・川崎医科大学形成外科教室教授 森口 隆彦先生

14:30 講演1.「最近の褥瘡治療」
分担研究者(国立長寿医療センター薬剤部) 古田 勝経

15:30 講演2.「褥瘡治療薬選択のエビデンス」
分担研究者(名古屋市立大学薬学部) 野田 康弘

16:00 閉会の挨拶 日本病院薬剤師会副会長 藤上雅子